

モ不願、長時ニ遊ビ狂ヒケレバ、前代未聞ノ癖事ナリ、

〔太閤記七〕金賦之事

秀吉公御藏入領貳百万石餘有しかば、金銀米錢あつまりぬる事夥しき事なり、かやうに遂年財賣あつまり來たるを施さ、れば、慳貪くづれとやらんにあふよしなり、左もある事もやと、由己法眼に問給ふに、仰いと宜しく侍る旨申上しかば、さらば施してんよとて、天正十三年初秋の比、金子五千枚、銀子三万枚、諸侯大夫等に施し給へり、聚樂總門南のかたにして、臺にすへならべ御賦有しが、朝より晩に至て事盡にけり、此後又其沙汰に及び給へり、京童見物して興さめつ、云やうは、活潑々地なる事かな、古今に傑出し給へる君なりとて、感じあへりき、

富人

〔書言字考節用集四〕人倫フシジ福人フクシ福者フクシヤ

〔書言字考節用集四〕人倫フシジ長者チヤウシヤ郷里キョウリ富家フケ爲長ニシテチヤウシヤ

〔翻譯名義集二〕長者篇第十八

西土之豪族也、富商大賈、積財鉅萬、咸稱長者、此方則不然、蓋有德之稱也、

〔書言字考節用集四〕人倫フシジ有得人ウチトクニヒト人ニシテヒト本朝ホンチヤウ呼コト富フ

〔倭訓栞中編三〕うとく 有得の義成べし、富有得分をいふ也、

〔廣長見聞集四〕高屋久喜欲にふける事

聞しは今、江戸町に高屋久喜と云て、うとくな人あり、藝能もいらす、たゞ金持人こそ人なれと云て、欲心のみにも明くらせり、

〔書言字考節用集四〕人倫フシジ分フ限者リミヤ

〔源平盛衰記十七〕福原京事

治承四年六月九日、福原新都ノ事始アリ、中略先里内裏造進ラセラルベキトテ、五條大納言邦綱